



しぶし 10

平成 18 年 10 月号
OCTOBER

鹿児島県志布志市

CONTENTS No.10

- 02 特集 安心・安全のまちづくり
- 06 まちの話題
- 12 教育委員会情報ネット
- 20 保健師メモ
- 22 男女で作るうるおいと活力あるまち
- 25 文芸コーナー

9月～10月にかけて市内各地で運動会が行われました。10月1日に開催された志布志小学校の運動会では3・4年生が練習を重ねた「キッズソーラン」を披露し、応援席の保護者から喝采を浴びていました。



特集！安心・安全のまちづくり

7月に鹿児島県を襲った集中豪雨は、未曾有の大災害をもたらしました。また志布志市でも死傷者こそ出なかったものの自然の前では私たちの力は無力であることを思い知らされました。そんな災害の中でも、地震は被害も大きく、日本でも阪神・淡路大震災では数多くの犠牲者が出ました。地震による津波を考えた場合、志布志市は海に面しており、また日向灘沖は地震の巣窟でもあります。このようなことから万一の災害に備えて避難訓練が行われました。

曾於地区総合防災訓練

想定 9月5日、午後1時28分ごろ、大隅半島を震源とする強い地震が発生し、志布志市で震度6強を観測、津波警報が発令された。気象台によると、震源地は志布志市付近で、深さ12キロメートル、マグニチュード7と推定されている。この地震により、志布志市においてほぼ同時に火災、がけ崩れ、家屋の倒壊及び交通事故などの複数の災害が発生した。

消防署と地元消防団が連携して救助活動を行いました



以上の想定で防災訓練が行われました。午後1時30分頃、サイレンの音とともに訓練が開始されました。カトリック志布志幼稚園の園児や志布志保育園の園児、香月小学校の児童、志布志中学校の生徒がパトカーの先導で避難を行いました。その後、様々な災害を想定した訓練が行われました。

訓練には消防署や消防団、警察会のほか様々な団体が参加し、その人数は約1千人となりました。



曾於地区総合防災訓練は新市誕生後初めて開催される本格的な防災訓練です。自主防災組織のバケツリレーによる初期消火活動や緊急物資の確保及び搬送訓練、炊き出し訓練などのほかハシゴ車による中高層ビル救助、ヘリコプターを使用した救助なども行われるなど大変大掛かりなものでした。また、医療機関とも連携し、負傷した人を消防団員が、竹と毛布を使用して作った簡易担架で安全な場所

に移動させるなどの訓練も行われました。地震などの災害が起こると二次災害として、火災や交通事故などの発生も考えられ今回の訓練で、参加者は災害に備えて様々な対応を知ることができました。災害時に自動車での避難は危険なだけでなく、緊急車両の通行の妨げにもなりますので「歩いて避難する」「非常持ち出し袋を準備しておく」「避難時の連絡方法を確かめる」など災害について、家族で話し合いましょう。



いざという時のために様々な訓練を行います

うための組織です。大災害が発生した場合、防災機関は総力をあげて応急対策を行います。しかし、すべての地域に対応することは困難になります。道路が不通になり、ライフラインも寸断され、同時にあちこちで火災や家屋倒壊が発生すると、通常の場合と同じような消防活動や救助活動を行うことはできません。

そして、平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災（死者6千433人、負傷者4万3千792人、全半壊建物27万4千181棟）での教訓を生かすのが自主防災組織です。

午前5時46分、寝静まった街を突如然らしい揺れが襲い、古い家の多



いざというとき頼りになるのは地域の連携です

くが一瞬にして倒壊し、約15万人が下敷きになりましたが、そのうち約11万5千人は自力で脱出し、約3万5千人の人が倒壊家屋に閉じ込められました。その自力脱出困難者のうち、実に77パーセントを近隣住民が救助したのです。自衛隊、警察、消防なども活躍しましたが、それらは全体の19パーセントでした。これは、多くの人が救助が早かったから助かったともいえます。大災害が発生した場合、いかに近隣住民の力が大切かが分かります。阪神・淡路大震災の教訓を生かして、自分たちの地域や隣人を自分たちで守るためには、自主防災組織の結成が、大切であるといわれています。



災害時に自動車での避難は二次災害の危険があります

また、自主防災組織に限らず、安心・安全のまちづくりに欠かせないのは、住民の防災意識です。一部の人が懸命な努力をしても大半の住民が積極的に協力しない限り、自主防災は成功しません。そのためには実践的な防災研修会を実施することが大切です。まず意識を統一して具体的な防災活動を一つずつ実施することです。

志布志市 暮らし LA LA SOLEIL

市民編集員レポート

「のびのびりょうくん（新風舎）」本のタイトルと同じようにのびのびとした雰囲気がある倉富亮君。現在、有明中学校の3年生で、きらきら学級（特別支援学級）に通っています。この本は、りょうくんの目から見た日常スケッチ。おこられちゃった・しんやこうちようせんせい・いたずらしたよ・しゅうりしてるの・おてつだいたしたよ・いなぞうおじさんどこ？ など全17編がおさめられた詩画集です。りょうくんが感じたままを独自の感性で、素直に綴ったメッセージとユニークなイラストは、ほのぼのとした不思議な魅力でいっぱいです。



できあがった本を手に笑顔のりょうくん



今回は、休日を利用して市民編集員の風呂谷隆俊さん（尚志館高校3年）に同行取材していただきました。2人とも年齢も近く、様々な話を聞くことができました。ありがとうございました。

愛読書は魚や動物をはじめとする様々な図鑑です。また、仁王像や阿修羅像がお気に入りです。最近では興味が仏像に移っているようです。人も大好きで、これらの観察から生まれた言葉が詩となりました。りょうくんが詩を書くことに興味を持ち始めたのは中学校に入学後、担任の松崎先生の勧めでいろいろな作品を作っていくうちに興味が湧き出したといえます。出版のきっかけは、昨年、今までの作品をまとめて担任の先生が出版社の出版賞に応募したのがきっかけとなり、出版社との共同出版が実現しました。家では弟の貴裕君（小5）とキャッチボールをしたり、近所の農家で飼っている牛を見に行ったりと楽しい毎日を送っています。あたたかい家族に見守られて、今日ののびのびと志布志市の暮らしを楽しんでいるりょうくんです。



「のびのびりょうくん」は市内のアピア・ブックセンターあいか、メディアジャングル志布志店でも販売をしています。

5 市報しぶし ■ 2006.10 <http://www.shinpusha.co.jp/> でも取り扱っています。



地域の安心・安全のために努力を続けるしぶし創年団の皆さん

青色回転灯をつけた防犯車「青色パトカー」の巡回活動が志布志市でも9月からスタートしました。志布志警察署管内では初めてのとなる青パトは、子どもたちの安全を守ることも、シンナー使用や自転車窃盗などの少年非行にも目を光らせます。青パトとは、青色回転灯を装備した自主防犯パトロール車の俗称で、運輸局、県警の認可が必要です。志布志市は「安心・安全のまちづくり」を宣言しており、今回青パト出発式に集まった「しぶし創年団」は市民の手による自主防犯組織で、団員は安心・安全のまちづくりのために活躍を続けています。しぶし創年団は「地域住民の防犯・防火・防災意識の向上を図るとともに、子ども・青少年・高齢者及び社会的弱者を支援し、安心・安全なまちづくり」に寄与することを目的に発足し、活動するもので、この日集まった約50人の団員は、自動車にマグネットシールを貼り、腕章等を



志布志警察署から出発する青パト

携帯していました。創年団団長の前原徳雄さんは「念願だった青パトの出発を行うことができました。指導や協力をいただきたい志布志警察署や志布志市には大変感謝しています。青パトの導入で更なる犯罪の抑止を目指します」と話されました。その後団員は市内全域をパトロールしました。

私たちも見守っています 志布志市内では、各学校のPTAをはじめ、その他にも様々な団体が、地域の安全を見守っています。以前は、地域全体で子ども達を見守り、育てていました。しかし、現在は核家族化が進み、地域に関心が薄れたことが、全国的な犯罪増加の要因の一つと考えられています。そこで、もう一度地域を見直すため全市のな動きとして、このような地域パトロールを行い、不審者の発生を抑止する効果を狙っています。最近、様々な活動が成果を現し全国的に犯罪が増加する中で、志布志市では犯罪数が減少しています。皆さんも、自分たちの地域で子どもたちへの朝のあいさつ運動など、できることから取り組み、安心・安全のまちづくりへの協働に取り組みましょう！



地域で子どもを見守っています

「子は宝」地域を見守る青パト

9月4日、志布志警察署で、自主防犯組織「しぶし創年団」による青色パトロールカーの出発式が行われました。団員約50人が19台の青パトで市内全域をパトロールしました。



散水器具取扱い実演会を
開催しました

8月22日、志布志市有明地区畑地かんがい営農推進本部主催により、平成18年度末に一部通水を予定している志布志市有明町野神地区及び蓬原地区の畑地かんがい地域を対象とした散水器具の取扱い実演会を約70人の参加により開催しました。

実演会では、畑かんの重要性についての説明の後、参加者も器具の操作を行いました。勢い良く飛び出す水に一行は驚きを隠せませんでした。

一部通水地区における散水器具導入に関するお問い合わせは、曾於南部土地改良区（47113021）までお問い合わせください。

畑かんの重要性と利便性を再確認した参加者の皆さん



絆の力で全国制覇しました(稲森さん写真奥左から2人目)

インターハイで市内出身選手活躍

8月に開催された、'06高校総体THER近畿のバレーボール女子で、鹿屋中央高等学校が初優勝を飾りました。

同校女子バレー部には志布志市出身の稲森さやか選手（有明中卒）も所属し、仲間と共に活躍しました。

稲森さんは、バレー部の仲間とともに監督の家族と共同生活を行い、信頼関係を築いています。

また、部員は大好きな全員バレーボールをするために、これ以上親に負担をかけたくないと、全員携帯電話を持っていないといえます。

「仲間との信頼で目標だった全国制覇を達成しましたが、目的の人間形成を達成していないので、まだまだ鍛錬します」と稲森さんは話しました。

小学校運動会で卒業生が大活躍

スポーツの秋、市内各地で運動会が開催されました。

9月24日、松山地区の3つの小学校で開催された運動会に、松山中学校の生徒がボランティアで審判や準備などに活躍しました。そして、運動会を盛り上げようと、今まで尾野見小学校のみで行われていた卒業生による演舞が各校でも披露されました。

松山小学校で、昼食時間に演舞を披露した松山中学校3年生の折田将平君は「母校の運動会で、少しでも役にたてて嬉しいです。演舞は練習したことを発揮できました」と笑顔で話していました。



卒業生の演舞に児童・保護者とも熱い声援を送りました

志布志市ふるさと協議会3支部
サポーター認定

8月5日、曾於市の県大隅土木事務所が今年度から実施している「ふるさとの道サポーター推進事業」と「みんなの水辺サポーター事業」のサポーターの認定証の交付が行われました。

これは、県管理道路や河川等を定期的に清掃や美化活動を行うボランティア団体等に支援を行うもので、県内で2例目の認定となりました。

今回、認定を受けた志布志市ふるさと協議会（池崎美次会長）は「ふるさと協議会では様々な活動を行っています。今回、認定を受けたことで、環境美化にも更に取り組んでいきたい」と話していました。



認定書を手にするふるさと協議会の皆さんと関係者



市内各地で高齢者を祝う様子が見られました

敬老の日を皆で祝いました！

9月18日の敬老の日、市内各地で高齢者を祝う催しが行われました。

9月15日、伊崎田保育園の園児が介護付有料老人ホーム「二茶ん家」を訪れ、利用者の長寿を祝いました。以前「二茶ん家」の夏祭りに伊崎



寄贈された貸出袋、大切に使います
貸出袋の寄贈がありました

志布志市内の書店で組織する志布志書店組合から市立図書館に図書貸出用袋1,000枚が寄贈されました。

これは、かねて書籍販売等において市民のみなさんにお世話になっていることから、図書館利用者のみなさんにこの貸出袋を活用して、本をたくさん読んでもらいたいとの願いを込めて贈られたものです。

9月8日、市図書館で贈呈式があり、坪田教育長に手渡されました。



市内最高齢者の福元さん

9月8日、市内の白寿及び100歳以上のお年寄りを市長が訪ね、長寿をお祝いしました。

志布志市には、9月1日現在で、65歳以上の方が1万363人暮らしています。なお、100歳以上の方は13人いらっしゃいます。

市の最高長寿者は志布志町帖の福元ルイさんで明治36年生まれ、102歳です。

鹿児島子ども環境サミット参加

8月23～24日、「鹿児島子ども環境サミット」が屋久島で開催（県教育長義務教育課主催）され、県内の環境教育や理数教育のモデル指定を受けている6団体9小中学校の児童生徒約50人が屋久島環境文化研修センターに集合しました。

このサミットは、環境教育に取り組んでいる学校間のネットワークを構築するとともに、未来を担う児童生徒の環境問題への取り組みの活性化と連携のあり方を探るために本年度からスタートした事業です。

志布志市からは、環境教育に意欲的に取り組んでいる出水中学校が、環境のための地球学習観測プログラ



サミットで発表する西蘭君

西蘭君は、「サミットでは『環境を守るために私たちにできること』をテーマに話し合いました。今回の経験を生かして、今後の活動を充実させていきたいです」と感想を話しました。また、全参加者を代表して閉会の言葉も述べました。

引率した松永崇利教諭は「12月には東京で全国発表もあるので、豊かな志布志・鹿児島島の自然と環境問題に対する取り組みを全国にも報告していきたいです」と話されました。

出水中の詳しい活動やグローブについては公式サイト（「出水中学校」で検索すればすぐに出てきます）をご覧ください。



屋久島で鹿と記念写真

ジュニア五輪水泳大会で連続優勝

8月26～30日、東京辰巳国際水泳場で開催された第29回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会で、志布志ドルフィンズスイミングクラブの山口大貴・観弘君（志布志町毛穴野）が、兄弟そろって優勝しました。

大貴・観弘君兄弟は、昨年も同大会で優勝し2年連続兄弟優勝の快挙となりました。

この大会には全国から877クラブ、4千142人が参加。弟の観弘くんは、11～12歳男子100メートル平泳ぎで優勝、兄の大貴くんは、13～14歳男子200メートル平泳ぎで大会新記録で優勝、100メートル平泳ぎは一昨年から3回連続優勝です。同大会には吉村優希くん、俵迫和奈さんも出場しました。

また、8月21～23日の全国中学校

水泳競技大会（高知市）には、山口大貴くん、宮城竜介くん、俵迫和奈さんが出場し、山口大貴くんが200メートル平泳ぎで優勝しました。更なる記録更新に向け頑張ってください。



ジュニアオリンピックで活躍した選手の皆さん



大自然を満喫したカヌー教室でした

B & G志布志海洋クラブ
カヌー教室終了式

8月22日、宮崎県串間市高松において、B & G志布志海洋クラブカヌー教室終了式が開催されました。同クラブは、夏休みを中心に活動をしており、今年度は、プール、大隅湖での練習会、B & Gスポーツ鹿児島県大会カヌー競技への出場等の活動をしてきました。

当日は、参加したクラブ員22人がこれまでの練習の成果を海上で発揮していました。



監督とともに市役所を訪れました

各地の水泳大会で活躍

8月5日に開催された、第54回鹿児島県学童水泳記録会で、志布志水泳スポーツ少年団の外牧和将君（志布志小6年）がバタフライで優勝、清家章仁君（志布志小6年）が、平泳ぎで準優勝などの活躍を見せました。また2人は、その他の大会でも大きな活躍を見せています。

9月11日、その報告に、指導者の牧耕志さんとともに志布志市役所を訪れました。外牧君は「全国で勝てるように更に練習をします」と話しました。



優勝旗を手に笑顔の子どもたち

県大会で優勝の活躍

8月12日に県体育館で、開催された、県少年剣道錬成大会で、志布志武道館剣道スポーツ少年団が、日頃の練習の成果を発揮し優勝しました。

また、8月19日に鹿児島市民体育館で開催された県市町村対抗剣道大会で、志布志市チーム（坂上隆、八代昌久、鈴木克則、山口貴光、谷口欣郎、岡脇勝志、竹山翔）が優勝し、志布志市の剣道競技の技術の高さを見せました。

これからの活躍を期待します。



練習の成果を発揮してください

のじぎく兵庫大会に出場！

10月14日から16日まで開催される「第6回全国障害者スポーツ大会（愛称「のじぎく兵庫大会」）」に志布志市から2人の選手が参加します。

それに先立ち9月29日に、大会に水泳で出場する高吉修平さん（15歳）とフライングディスクで出場する持留慎吾さん（22歳）が市役所を訪れ大会出場の報告をしました。

持留さんは「緊張しないで頑張りたい」と話していました。大会での活躍を期待します。

バレーボールで交流

9月3日、市校区自治会連絡協議会志布志支部主催のバレーボール大会が志布志運動公園体育館で開催されました。大会には、各校区自治会代表の9チームが参加し、熱戦をくりひろげました。成績は森山チームが優勝、佐野チームが準優勝、3位は安楽チームと香月チームでした。暑い中お疲れ様でした。



暑い中白熱した対戦が続きました



久しぶりに会う仲間と競技に参加！

卒業生が運動会に参加しました

10月1日、通山小学校の運動会に今年、還暦を迎える同校の卒業生が還暦同窓会として参加しました。参加者は入場行進や競技にも参加しました。子どもたちの競技や応援を見て、自分たちの小学校時代を思い出しているようでした。

還暦を迎えても元気に一生懸命走る姿に、子どもたちからは一際大きな声援が送られました。

また、運動会終了後には還暦記念文庫を子どもたちに寄贈しました。



150万人目の利用者の八代さん

蓬の郷入浴者150万人達成！

9月14日、蓬の郷の入浴者が150万人を達成しました。

150万人目の入浴者は志布志町志布志の八代正博さんでした。ご夫婦で入浴にいらした八代さんは休日の温泉めぐりが趣味で、平日はよく蓬の郷を利用されるそうです。

記念の花束を市長より受けた八代さんは「蓬の郷はお湯がきれいで、利用しやすいので、よく来ます。今日は本当にびっくりしました」と話されました。



会員は除草作業などを行いました

道路の清掃ボランティア

9月23日、宅建協会大隅支部のボランティアによる志布志市運動公園周辺の清掃作業が行われました。これは9月23日の「不動産の日」前後に毎年行われているもので、志布志市と大崎町の会員、約30人が集まり、歩道沿いの花壇の草取りやビバーによる草木の伐採作業、ごみ拾いなどを行いました。

同会の前畑俊彦さんは「このような活動で、少しでも役に立てることはうれしいです」と話されました。

海水浴場の清掃ボランティア

9月3日、ダグリ岬海水浴場で志布志市郵政まちづくり協議会（直居昭会長）のボランティアによる海岸の清掃作業が行われました。

地域の自然と環境を守り、地球環境を子どもたちに伝え、環境に配慮した行動をすることを目的に、市内郵便局員とその家族約80人が美しい砂浜を取り戻すために汗を流しました。



多くの家族がごみ拾いを行いました

ダグリフェスタ'06チャプター4

9月11日、ボルベリアダグリで鴻池祥肇参議院議員による講演が行われました。

ダグリフェスタの一環として、「いま、日本病を撃て」と題して行われた講演には、鴻池議員を一目見ようと多くの市民が集まりました。

講演では、日本の中枢にいる議員の目から見た国際問題などを分かりやすく講演されました。



講演を行う鴻池参議院議員

交通安全週間特集！ 飲酒運転は犯罪です！自分が飲酒運転をしなくても、運転者に飲酒運転をそのかしたり、飲酒運転を行うことを認識しながら車両を貸したり、酒類を提供する行為等があった場合は、飲酒運転の共犯として運転者と同様に刑事責任を問われます。飲酒運転は、死亡事故等の重大事故につながる危険な運転行為（犯罪行為）です。「飲んだら乗るな。乗るなら飲むな」を必ず実践してください！



国道220線沿道に多くの人々が立ち交通安全を呼びかけました

**事故のないまちに
交通安全1千人街頭立哨**

9月28日、秋の全国交通安全運動期間にあわせて「10000人街頭立哨」が実施されました。
権現橋から稚児の松交差点までの国道220号線2キロメートル程の区間に学校や自治会、企業団体の皆さんが朝早くから並び、沿道からドライバーや通学する児童・生徒の皆さんに交通安全を呼びかけました。
また、恒例のパレードは志布志警察署で開会式のとパトカーの先導で、「交通事故無くし隊」のオートバイなどが道路を走り、交通安全をアピールしていました。参加された皆さんお疲れ様でした。



手作りの短冊付きマスコットをドライバーに手渡しました

子ども達が交通安全の呼びかけ

9月26日、安楽小学校近くの大隅グリーンロードと市道の交差点で、安楽小学校の6年生の児童36人が、ドライバーに交通安全のマスコットとチラシを渡しました。
近くに住む徳元秋子さんは、この日のために1年かけて50個のマスコットを作り、同小の6年生が交通安全の標語を書いて作った短冊をマスコットに取り付けました。
「新しい道路ができ、最近では交通量が増えたので事故が起きないことを願って一つひとつ作りました」と徳元さんは話していました。
子どもたちから交通安全を呼びかけられたドライバーは、いちように更なる安全運転を誓いました。



基本を思い出しながら講習に参加しました
二輪車の安全教室を開催

9月29日、志布志昭和自動車学校で、二輪車の交通安全講習が行われました。

同校では交通安全教育の一環としてナイトスクールなどを開催していますが、二輪車の事故は大怪我につながりやすいため、今回初めて二輪車の安全講習を行いました。

講義のほか、シミュレーターや実際にバイクに乗っての本格的な実技指導に参加者は悪戦苦闘し、日頃の運転姿勢を見直すきっかけになりました。同校では今後も様々な交通安全教育を継続していく予定です。



事故の怖さを学びました(有明保育所)

**交通安全教室『ひまわり号』が
志布志市にやって来ました**



横断歩道の渡り方も勉強しました(城南保育所)

交通安全教室では、警察署職員と腹話術人形「全ちゃん」による正しい横断歩道の渡り方や信号機について勉強のほか、交通安全のアニメビデオを見ました。
最後に「全ちゃん」のお兄ちゃん「三郎君」を使った衝突実験があり、子どもたちは事故の衝撃の大きさに驚いていました。
「これからも信号をしっかり守って横断歩道を渡ります」と有明保育所の新西拓斗君は話していました。

お茶の産地賞受賞

全国・九州茶品評会むし製玉緑茶の産地賞・農林水産大臣賞受賞

今年8月、静岡県で開催された第60回全国茶品評会むし製玉緑茶の部において旧有明町時代から数えて4年連続6度目となる産地賞(団体優勝)を本市が受賞しました。

また、3年ぶり4度目となる農林水産大臣賞(個人優勝)を中留健児さんが受賞し、同部門は本市出品者が上位を独占する結果となりました。

この全国茶品評会は、生産技術の改善や品質向上を図ることを目的とし、毎年全国各地の茶産地で開催されており、全8茶種部門で構成



お茶どころ志布志市としてお茶の品質向上に努めています

第37回九州茶品評会審査成績(産地賞)

茶種	産地賞	点数
むし製玉緑茶	志布志市	596 (200) (199) (197)
煎茶	川辺町	598
玉露	星野村	597
かまひり製玉緑茶	五ヶ瀬町	588

志布志市からは、中本善常さん、鹿児島堀口製茶、中留健児さん、中留眞知子さん等がむし製玉緑茶の部に出品し高い評価を受けました。

全国産地賞(むし製玉緑茶)

順位	産地賞	点数
1位(優勝)	志布志市	594 (200) (199) (195)
2位	嬉野市	582
3位	佐世保市	541

され全国各地から数百点に及ぶお茶が出品されるお茶の全国大会です。
また、九州での大会もあり、今年には鹿児島県で開催されました。この大会のむし製玉緑茶の部においても、産地賞、農林水産大臣賞を受賞し、初めての全国・九州同時受賞となりました。
来年は、本市にて県茶業振興大会が開催されます。
本市茶生産者は、関係機関と連携し、来年の大会成功に向け、出品茶事業に誠意取り組んでいます。

共生協働推進委員会

9月14日、志布志市役所別館会議室で共生協働推進委員会が開催されました。会に先立ち、市長より委員の一人ひとりに委嘱状が手渡されました。この委員会は公募委員1人とNPO等の代表者や地域づくり等に取り組み団体代表者などあわせて、8人で構成され、市民が輝く共生・協働・自立のまちづくりを推進するため本市の共生・協働の進め方等について研究・協議することを目的としています。

第1回の委員会では委員の互選により、しづし創年団の前原徳雄委員が委員長に、校区自治会長代表の竹井道徳委員が副委員長に選出されました。
今後、共生協働推進委員会では、市民が輝く共生・協働・自立のまちづくりを、目指して研究・協議を進めていきます。



市長から一人ひとりに委嘱状が手渡されました



共生・協働・自立のまちづくりのため協議が行われました

**協働モデル事例づくり
事業について**

市では、市民が輝く共生・協働・自立のまちづくりを推進するため、市の解決したいと考えている行政課題について、市と協働で実施することにより実施効果が期待される事業の企画案を市内の地域自治会や県内外のボランティア団体、NPO等から募集したところです。
今回のテーマは「ごみゼロのまちづくりを目指して」市民総参加の「みー掃作戦」で3件の応募がありました。今後は、内容について審査を行い、協働事業化に向けた協議を行っていきます。

教育委員会情報ネット



レントン消防署にて

シアトルで過ごした一か月
尚志館高等学校1年 猜松 汐里
シアトルでの一か月は、毎日が新しい発見の連続で、シアトルの街並や人々、全てが私にとって新鮮だった。通学した学校は、自分の興味のある授業を選択し、世界各地から年齢の違う生徒が集まって一緒に授業を受けるのだが、違う国の友達もたくさん作ることができた。何を話せばいいのか分からなかったり、どんな風に言えばいいのか困ったときもあったが、身振り手振りで伝わるよう努力し、また、英語だけでなく、

が通ったノースウエストスクールには、世界十二か国からたくさん生徒が集まり、小学生から高校生まで一緒に同じ授業を受けるといふ日本には無いスタイルで、とても充実したものでした。この学校で出会った友達にいつかまた会いたいと思います。

最後の一週間は、研修生たちとボランティア活動をしたり、シーカヤック体験、研修視察など有意義なものばかりでした。その中でも、志布志町ジュニアリーダークラブでボランティア活動をしている私にとって、アメリカでのボランティア活動は良い経験になり、良い参考になりました。そして、私がこの研修で一番学んだことは、ひとつの生命の意味深さです。きっかけは、研修一週間に、私のホストブラザー夫婦に子どもが生まれたことでした。この幸運な機会により、家族の絆がより深まっていくのを目にしたことで、私はひとつの命に込められた重要な意味を知ることができました。日が経つにつれ、私とホストファミリーは本当の家族のようになっていきました。最終日、空港で言われたホストファミリーからの「いつか帰ってきなさい。」という言葉はとても嬉しく、そして悲しい別れの言葉でした。この一か月間、たくさんの思い出と経験をつむことができました。今後は、アメリカで学んだ国際文

海の玄関しずしから世界へ

7月22日から8月22日までの一か月間、5人の高校生と市職員1名が、アメリカ合衆国ワシントン州でホームステイ・語学研修を行いました。その研修記を紹介します。

く、韓国語やフランス語などの、友達の母国語を教えてもらった。別の国から来た違う言葉を話す生徒と「英語」という共通の言葉で話すということは、私にとって不思議な気持ちになったもの、「英語」というひとつの言語の必要性を身に試みて感じた。また、ホームステイでは、ホストファミリーと毎日楽しく過ごすことができた。初日は緊張していたせいか、あまり話せなかったが、時間が経つにつれて打ち解けて話すことができた。お父さんは毎日、私を学校まで送ってくださったので、シアトルの気候や行事や観光名所など、色々な話をした。お母さんとは、毎日、晩御飯と一緒に作った。料理がとても上手く、この一か月で私もいくらか太ってしまったほどだ。そして、私の良き理解者でもあった。一日の出来事を、毎日、必ずお母さんに報告すると、いつでも、なんでも話を聞いてくださった。だから、私は特に心配事も無く、シアトルでの生活を満喫することができた。また、三人の子どもたちは、とても明るく活発で、私は明るい笑顔に励ま

化と経験を活かせるように、ボランティア活動や市の行事に積極的に参加していききたいです。また、自分の進路実現への参考にして、さらに語学力の向上を目指して、国際際である志布志市への地域貢献ができるように努力していききたいと思えます。



中島さんとホストファミリー

シアトル研修について
有明高等学校3年 中島 みゆき
日本に帰国した今、一年生の頃から行きたかった海外研修に参加できて、本当に良かったと心から思っています。出発前は、正直言って家族と離れることへの不安がありました。そして、シアトル空港に着くまで、ホストファミリーの顔も知らなかった私はものすごく緊張してました。しかし、出迎えてくれたホストファミリーの笑顔に、私の緊張は少し和らぎました。最初の一週間は、私が予想していた以上に、言葉をあまり聞き取れず、また、話すこともできませんでした。ホームシックにもかかり、日本の家族が恋しく

され、たくさんの元気をもらった。こんなに素晴らしい家族と共に、一か月間、生活できたことをとても幸せに思う。感謝の気持ちと、シアトルで学んだことを忘れずに、これからの英語の学習に力を入れていきたい。そして、いずれは、この志布志で役立てることができたらいいなと思う。今年の夏休みの一か月は、これからの何十年という私の人生を変えるくらい大きな一か月だった。私の一生の宝物だ。この宝物を胸に、これからの毎日を歩んでいきたい。



猜松さんとホストファミリー

なってしまうため、そのときの私には、学校やホストファミリーの中間の時間がとても長く感じられました。しかし、一週間が過ぎた頃にはホームシックも治まり、英語を聞くことにも慣れ始め、学校ではたくさん人の人たちと友達になり、ホストファミリーとも打ち解けていました。それからというもの、私はシアトルでの生活が楽しくてたまらなくなりました。私のホストファミリーは、ミュージシャンの父ロバート、会計士をしている母ケリー、娘のアレキサンドラの三人と、猫一匹の家族でした。ロバートは、料理がとても上手くて、私は、いつも彼の料理を手伝っていました。ケリーとは、ディナーの後によく二人で話して楽しかったし、すごく良い英語の練習になりました。アレキサンドラは、人懐っこくてやんちゃな子で、いつも誰かに「遊んで！」と言っていました。ホストファミリーとの思い出の中で心に残っているのは、ジャム&ジャイブパーティーで、ロバートの演奏で「スキヤキ」を歌ったことです。また、私が体調を壊したときに日本食をつくってくれたことも心に残っています。学校は、世界中から生徒が集まっていたので、英語の発音も国によって違いました。ある時、韓国の人から話しかけられたけど、私はそれが聞き取れず困っていると、近くにいた人が教えてくれ



大廻さんとホストファミリー

シアトル研修を終えて
志布志高等学校2年 大廻 彩
今回、私がこの研修に参加しようと思ったのは、自分が志布志高校英語科生徒であることをふまえて、英語力の上達を目標としたからです。そして、私はまだ将来の進路が確立していなかったため、自分自身を見つめなおすためにも何かきっかけが見つかれば良いなという気持ちで研修に臨みました。私たち



ました。発音の違いに戸惑うこともありましたが、それがきっかけになり新しいコミュニケーションを広げる可能性なのだと、そのとき感じました。授業では、生徒全員がとても積極的でした。みんな国は違ったけれど人見知りも無く、初めて会った人にも優しく接してました。それが私にとってはすごく新鮮で、素晴らしいことに感じられました。私のプログラムは、他の研修事業と違い公共のバスを使つての通学でした。学校帰りには、一人でダウンタウンへ買い物に行ったり、現地の友達と一緒に帰ったりしました。シアトルに行かせてくれた母や、充実したホストファミリーには感謝の気持ちでいっぱい입니다。またいつか、シアトルに行くことを願っています。

シアトル研修

志布志高等学校3年 八代 和也

自分にとって初めての海外だった。楽しみも大きかったが同じくらしい不安もあった。しかし、不安はすぐに無くなった。ホストファミリーのカミルは、とても優しく、ホストファミリーのフランクは、料理がとても上手くて毎日おいしい晩御飯をつくってくれた。ホストシスターのアンジェラは、僕より年下だったけどどしどし話しかけてくれた。僕の話も聞き入れてくれた。ホストブラザーのジョージとは、よく一緒にスケートボードやマウンテンバイクに乗って遊んだし、海やプールにも行った。一番仲良かったのはジョージだった。学校は、小学生から高校生まで皆同じ授業を受け、アメリカや韓国、台湾、フランス、中国人がいて、僕は特に韓国人と仲良くなった。韓国語も少し覚えた。授業は、英語や異国の文化を学び、全てがとても楽しかったが、そこで感じたことが二つあり、一つは、日本人の英語力がかなり低い方だということを感じた。韓国人は小学生でも流暢に話せた。二つ目は、言葉で表現できなくても友達ができるということだ。一か月間、一日に一回は何か新しいものを発見し、色々経験することができ、アメリカに行く前より大きく成長できたと思う。それは、目に見え



伊知地さんとホストファミリー

ずつと前からシアトルにいて、ずっと前からスチュワート家にいるような気がしました。シアトルで学んだ事を忘れずに、今後の生活に活かしたいと思っています。

シアトル研修

志布志市港湾商工課職員 伊知地 大志

7月22日から8月22日にかけての一月間、私はワシントン州シアトル市に滞在し、研修テーマを「ボランティア活動と行政のかかわり」とし、まちづくりの市民参画先進地であるアメリカで研修を行いました。シアトル市やその近郊の町では、日本では行政の業務、例えば市営住宅の供給や、家の近くの公園の維持・管理を、NPO（非営利団体）や、地域に住んでいる人たちが行っています。このような事例を、今後の志布志市のまちづくりに活かすよう

る成長ではなくて、精神的なものが大きいと思う。英語力も少しは向上したと思うが、内面的なものの方が大きかったし、世界がいかに大きいかを思い知らされた。また、今回進路についても改めて考えることができた。今までは、日本国内の中だけのことしか考えられなかったが、もっとグローバルな視点で働きたいと思うようになった。

このシアトル研修は、初めて体験することばかりだったが、参加できて本当に良かったと思う。この経験を無駄にすることなく、これからの人生にがんばろうと思う。



八代さんとホストファミリー

有明高等学校3年 安樂 美保
私は、シアトル研修事業で色々なことを学びました。最初の頃は、とても不安がいっぱいで、無事に研修、

にしていきたいと考えています。シアトルを中心とする北アメリカは、実は志布志との関係が深く、日本へ飼料原料や肉牛用の牧草の輸出や、日本からタイヤの輸入などを行っているところ。また、シアトルは全米の中でも治安の良さはトップクラスで、日系人も多く、安全なホームステイ生活を送ることができました。今回の研修は、自分の人生において、二度と経験できないようなことを一度にたくさん経験することができました。今後、市民の皆様の生活向上のため、この経験を存分に活かして、市政に精進していきたいと考えています。このような機会を与えてくださった志布志市民の皆様へ、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



シアトルマリナーズ球場にて

B&G 第5回B&G会長杯志布志市バドミントン大会
スポーツ。健康。人づくり。

- 日時：平成18年11月12日（日）
- 受付：午前8時15分
- 開会式：午前8時40分
- 場所：志布志市有明総合体育館
- 競技方法：男女別ダブルス A（上級）
B（中級）・C（初級）・D（1年未満）
- 参加料：1人につき一般1,000円
学生700円（保険料等）
※大会当日に徴収します。
- 申込方法：申込用紙に必要事項を記入し、申し込みください。（10月27日必着）
- 申し込み先
志布志市教育委員会生涯学習課生涯スポーツ係
Tel 472-1111（内線263） FAX473-1880
有明教育支所 Tel 474-1111 FAX474-1375
松山教育支所 Tel 487-2111 FAX481-4002
- 問い合わせ先 志布志市教育委員会
生涯学習課 生涯スポーツ係 472-1111（内線263）



安樂さんとホストファミリー

ホームステイができるのか心配でした。シアトルでも優しいようなホストファミリーが出迎えてくれたので、嬉しかったです。空港から家に着くと、その日のシアトルはとても暑かったので、ビーチに行く事になりました。とても楽しかったけれど、ホストファミリーがとても楽しそうにしている様子を見て、突然悲しくなって泣いてしまったのでホストファミリーに心配をかけてしまいました。すると、ホストファミリーの友達や、国際電話ができるテレフォニカードをくれ、日本の家族に連絡するように言われました。私はとても嬉しく、数日後、日本にいる家族に電話すると「自分で決めたことだから頑張りなさい。」と言われ、その日からシアトルで充実した生活を送ろうと決め、ホストファミリーとできるだけコミュニケーションをとろうと思いい、単語で話をしていき、毎日が楽しくなりました。学校生活

すこやかスポーツ100日運動
ミニバレーボール大会参加チーム募集

- 日時 11月18日（土）午後6時試合開始
- 場所 志布志運動公園体育館
- 参加資格 健康であればだれでも参加できます。
- チーム編成 1チーム8人（うち補欠2名）
6人制で行います。
- 参加料 1チーム1,000円（保険料を含む）
- 参加申込み 申込用紙に参加料を添えて申し込んでください。
※申込用紙は、市教育委員会にあります。
- 申込期間 10月12日～10月31日まで
- その他 当日の参加申込みはできません。
※大会運営上、参加チームは先着順、20チームまでとします。
- 申し込み先
志布志市教育委員会生涯学習課生涯スポーツ係
Tel 472-1111（内線263） FAX473-1880
有明教育支所 Tel 474-1111 FAX474-1375
松山教育支所 Tel 487-2111 FAX481-4002
- 問い合わせ先 志布志市教育委員会
生涯学習課 生涯スポーツ係 472-1111（内線263）
- 主催 志布志市体育指導委員会・志布志市教育委員会



シーカヤック体験

が始まり、どんな先生が、どんな友達がいるのだろうかとても楽しみにしていました。すると、とても楽しい学校で、良い先生や友達ばかりで、毎日の学校生活はとても充実していました。日本の学校と違い、生徒の意見や個性を重視してくれ、自分の言いたい事ははっきりと伝えて、私の性格に合っている学校でした。私が一番印象深かったのはカヤックでした。自分の力やコントロールが必要とされる良い経験ができて良かったです。ホストファミリーとも私的なやり方でコミュニケーションをとるために、なるべく一緒に過ごせる時間を大切にしました。ホストファミリーも私にたくさん話しかけてくれてとても嬉しかったです。またこのホストファミリー（スチュワート家）に戻ってきたいと心の底から思っています。一緒にいる時間が、一か月という短期間でしたが、

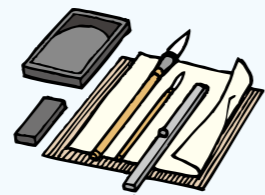
市役所近くの市民野球場は、簡易改修のため、平成19年1月～2月の予約及び使用を停止します。ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。

教育委員会情報ネット

志布志地区 秋の芸術祭

- とき 11月4日(土)～5日(日)
- ところ 志布志市文化会館
- 4日(土)《前夜祭》17:30開演
出演団体 文化協会加盟団体 他
- 5日(日)《本祭》9:30開演
出演団体 文化協会加盟団体 他
- 《展示コーナー》4日～5日
《バザーなんでも屋》11時～
《お楽しみ抽選会》 舞台発表終了後

※志布志市誕生一周年記念『綾小路きみまろ』
講演会(平成19年1月28日)入場券が
当たる抽選会もあります。



曾於地区 広域文化祭

曾於地区内の芸術文化が一同に、
作品展示・舞台発表されます。

- とき 11月4日(土) 15:00～
- ところ 志布志市文化会館
- お問い合わせは、志布志市教育委員会
文化振興課 Tel 472-1111 (内線260)



みんなの学び舎

第1回 志布志市立松山小学校
校訓「かしこく やさしく たくましく」



とにかく元気いっぱいの松山小学校の4年生から6年生の皆さん

生涯学習まちづくり講演会 首相補佐官 中山恭子氏 講演会

- 日時 11月4日(土) 13:30～
- 場所 志布志市文化会館
- 演題 『アジアの中の日本』

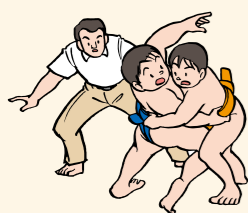
安倍内閣首相補佐官、拉致問題等で献身的に活躍され、柔らかい語り口でお茶の間でもおなじみの中山恭子さんが来市！
※会場の都合により入場できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。※入場は無料です。



中山恭子内閣首相補佐官

第98回伊崎田相撲

伊崎田相撲実行委員会では、10月15日、恒例の伊崎田相撲大会を開催します。



小・中学生の取組や化粧まわし土俵入り、赤ちゃん土俵入り、一般相撲などが行われます。市民の皆様のご来場をお待ちしています。

- 日時 10月15日(日)
- ・午前の部 8:40～
小・中学生の取組
保育園児の取組
化粧まわし土俵入り
- ・午後の部 13:00～
区対抗の部
赤ちゃん土俵入り
一般相撲トーナメント
お楽しみ抽選会

志布志市創年市民大学公開講座 赤峰勝人氏講演会

10月28日(土)
18:00開場 18:30開演
志布志市文化会館

演題「ニンジンから宇宙へ
～よみがえる母なる大地～」

大地を耕す百姓の言葉から、21世紀の生き方考え方が見えてきます。乞うご期待！



赤峰勝人さん



地域一体となり盛り上がった運動会

校作業」等で、ともに汗を流し、存在をアピールしています。
【特色ある実践活動例】平成17・18年度「豊かな体験活動推進事業」の文部省指定を受け、命の大切さを学ばせる体験活動の充実を図っています。また県指定ITを活用した遠隔

【PTA】会員数80人、総務・研修・生活指導・保健体育部の4つの専門部で構成し「校区合同運動会」「愛
【学校】学校は、明治5年に創立、児童数は現在117人で、学級数6、職員数14人の小規模校です。
「元気いっぱい」「やる気いっぱい」「あいさついっぱい」の松山小学校をキャッチフレーズに教育活動を行っています。

【地域】松山校区は、松山地区の西部に位置します。菱田川が流れ、恵まれた自然環境を活かした水稲、お茶、たばこ、いちご、メロン等の栽培や畜産の盛んな農村地帯にあります。

松山小学校

学校の敷地面積はとても広く、緑に囲まれた環境で、子どもたちは、のびのびと学業に励んでいます。
133周年を迎える伝統ある学校で、地域が一体となり、子どもたちを育てています。

松山小学校の児童は、元気がいっぱい、明るい子どもがたくさんいます。
またスポーツも盛んで、剣道やバレーボール、ソフトボール部に多くの子どもたちが参加しています。

元気いっぱい松山小



濱田友史校長



子ども達の体験活動が充実しています

教育システム実践研究を通して、パソコンの積極的な活用を図っています。

大隅の國やっちく松山城 第18回秋の陣まつり

必見! 松山城
高さ 18メートル
幅 27メートル
まつり期間中しか
ご覧になれません



とき 11月11日(土) 前夜祭 午後6時00分開演
11月12日(日) 本祭 午前8時45分開門
ところ 志布志市松山城山総合公園内特設会場

- 総合司会 じゃっどん小野ちゃん
- 前夜祭
中国江南省雑技団 & 少林寺拳法
カントリーバンド・魁伝太鼓 ほか
- 本祭
奉納武者行列
山積み野菜の大判振る舞い
サムライ鍋の大判振る舞い
内之野郷土芸能保存会
ジミー入枝とザ・キングトーンズ
千軒太鼓
五月みどり歌謡ショー
赤ちゃん・お子さまの休憩施設もあります
お母さんも安心して遊びに来てください。

※志布志市誕生一周年記念「綾小路きみまろ講演会」入場券が当たる抽選会があります。

■問い合わせ先 やっちくむらおこし実行委員会(松山支所地域振興課内) Tel 487-2111 (Fax487-2593)

- 大抽選会**
なんまいダーツ・からくり大迷路
ストラックアウト・ふわふわ
やっちくサスケ・からくり忍者屋敷
通行手形/花苗(先着2000名様無料配布)
やっちく団子
甘酒・コンニャク大判振舞
ふれあい動物園
闘鶏・日本鶏展示・陣馬そり競争
玉入れ選手権 ほか

志布志市学校給食展も同時開催

テーマ「地域に根ざした学校給食を目指して」
展示内容 学校給食紹介、実物紹介
地場産物の紹介
地場産の食材を使った給食について
給食物資展示・配布コーナーなど



市内の小中学校25校の「学校だより」が有明教育支所ロビー(農村改善センター内)、松山教育支所ロビー、志布志支所窓口ロビー(2階)に掲示してあります。ご来庁の際は、どうぞ、ご覧ください。

教育委員会情報ネット

新生志布志市のまちづくりの手法を学ぶ
「立ち止まっている人を動かし、やる気を与え、共にまちづくりに取り組みたい」と、しぶしぶIIKIIKI(いきいき) 夢発見塾地域アニメーター養成講座が九月十六日(土)、92人が参加し、志布志市文化会館で開催されました。

基調講演では、福岡強教授(聖徳大学・全国生涯学習まちづくり協合理事長)が、「まちづくりには、外からの刺激が大切である。カニをレコード盤に乗せ、回転(刺激)を与えることで歩み出す。人も新しい刺激により、新しい考え、動きができる。その役目が地域アニメーターである。」と全国の先進事例の中にまちづくりの手法をユーモアを交え、わかりやすく話されました。

その後、「有明地区高下谷ホテル保存会」会員の大口章さんが、平成12年度から水辺体験学習で子ども会が取り組んで来たホテルの飼育や公園の環境学習の様子を、また、商店街の活性化と、地元の人々の安心で安全な農産物を、地産地消でのまちづくりを推進している「げんき市」副会長の柿元まゆみさんが事例発表、会場も熱気に溢れ、質問が次々に飛び出していました。

昼からは、栃木県下都賀教育事務所の鈴木廣志さんが「駄菓子屋校舎の試み」と題して講義、昔ながらの駄菓子屋の持つ魅力とそこにある教育力の中に、子どもと創年が関わり合う「たま



みんなで地域アニメーターになろう!

り場」づくりについて多くのヒントをいただきました。

その後のワークショップでは、六つのグループに分かれ、志布志市のまちづくりを実際に魅力的に企画しました。子どもを自然の中で遊ばせる「山学校へ行こう」事業、地域に優しいバスを運行する「ハイカラサンバス」事業、ストリートミュージシャンを活用する「ふれあいさみしいネット局」事業、まちづくりに元気なヒーローを担ぎ出す「志布志元氣だせだせ」事業、地域の伝統的な遊びを通じた創年と子どもの異文化交流館「いつかすつど」事業、地域の歌や遊びを子どもに伝える子どもと創年のたまり場と商店街の交流を図る「昭和ふれあい通り」事業などの夢あるまちづくりプランの発表に、参加者全員の目は輝き、もうすっかり、どこでも通用する地域アニメーターになっていました。

自分の力を試してみませんか?
フライデーナイト陸上
■日時 10月27日(金) 19時～
■場所 有明国民運動場(市役所本庁隣)
■種目 短距離走・長距離走・幅跳び

陸上競技は手軽に始められるスポーツです。自分の体力に合わせ、目標を持って練習すれば、毎日は充実したものになります。お気軽にご参加ください。
■問い合わせ先 Tel 472-1111
志布志市陸上競技協会

高橋忠史 1000日連続ライブ999
完結の前夜～時は流れ人は生きている～
■日時 12月19日(火) 18:30～
■場所 志布志市文化会館 入場料1000円

999日連続ライブを記念し999枚限定のプレミアムチケットです。彼が刻んできた時を歌とギターで綴るこころ温まるホールコンサートです。乞うご期待!
※チケット好評発売中!

これからの志布志創年市民大学のプログラム(予定)

NO	日時	講義内容及び講師
11	10月14日(土) 9時10分	しぶしぶIIKIIKI 夢発見塾II「平成子どもふるさと検地」地域の宝を探す
12	10月20日(金) 18時50分	子育て支援II「創年に期待する子育て支援」保育ネットワーク「Bear」代表 白井 里美
13	10月28日(土) 18時30分	環境学II地球環境セミナー(公開講座)「ニンジンから宇宙へ」 赤峰 勝人
14	11月8日(水) 18時50分	共生・協働の社会づくり 泉市町村課共生・協働推進課

※諸事情により、プログラムが変更になることがあります。途中入学も可能です。お問い合わせください。

第2回生涯学習まちづくり志縁サミット 参加者募集中!

- 日時 11月18日(土) 9:40～
- 場所 志布志市文化会館
- アトラクション・歓迎セレモニー・記念トーク「創年暴創族になろう!」・基調トーク「住民主役～地域力でまちづくり～」・シンポジウム「創年と子どもが地域で輝くとき」等
- ※全国11の「志」の付く自治体の「ふるさと自慢～観光・特産品の紹介・展示」

■問い合わせ先 志布志市生涯学習センター Tel 472-3050
2006.10 ■市報しぶし 18

今月の
テーマ図書「名湯・秘湯」



今月の
テーマ図書「写真・ビデオ」



毎月23日は「子どもといっしょに読書の日」

※お願い 貸出期限を過ぎた本や、貸出袋（黄色い袋）がありましたら、お早めに図書館へお返しください。

図書館へ行こう

新刊案内

■「夫はうつ、妻はがん」 小川 宏著



糖尿病やうつ病とつきあい、乗り越えながら家族と共に歩んできた年月の記録。自身の体験と取材をふまえて、いかにしたら「うつ」を防げるか、家族や友人がうつになったらどうしたらいいかを語る

■「グッド・グリーン 私は、ここにいる」



ローリー・ウィンストン著
最愛の夫をがんで亡くしたソフィは36歳。失意と孤独から立ち直るために仕事に没頭するが、ある日彼女はバスローブとスリッパで出社してしまう……。微笑と感動で癒すハートウォーム小説。

図書館情報

★BOOKS

休館日カレンダー（本館）

October 10月						
日	月	火	水	木	金	土
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

November 11月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18

●：休館日
○かみふうせん読み聞かせ会 14時～
○毎月第4土曜日読み聞かせ会 14時～
■分館催し物
松山分館読み聞かせ会のご案内
毎月第1・3土曜日 14時から（30分程度）
やちちふれあいセンター内（図書室）
問い合わせ先
Tel 481-4000（ふれあいセンター）

■問い合わせ先 港湾商工課 Tel 474-1111(内 264)

Go!Go!志布志港

～国際物流拠点を目指して～

No.009



新定期航路に就航した貨物専用船「松島丸」

また、中城湾港は、沖縄本島のほぼ中心部にあり、沖縄市とうるま市にまたがり、近年開発が進んでいますが、近くには世界遺産の勝連城跡があり、歴史の流れを感じさせるところです。

就航に先立ち、同社の徳永好彦社長は、「畜産王国鹿児島島の困難なところは、ものを運ぶのにかかるお金。良いものを作っても、大きな市場まで、新鮮なものを届けるのに時間がかかってしまい、値段に影響する。今後は、実績をあげて、この航路をさらに充実していきたい」と話されました。

この航路の志布志港代理店は、株式会社上組志布志支店が行います。

■問い合わせ先 株式会社 上組 志布志支店
Tel 099-473-2486

新航路誕生！！

なかぐすくわん

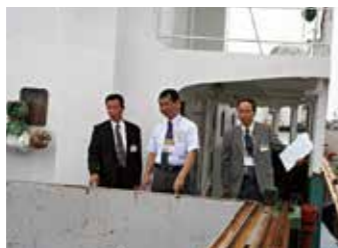
志布志～中城湾～宮古～石垣

9月1日、金曜日より、貨物専用船「松島丸」（660トン）が、志布志市と沖縄諸島を結ぶ新定期航路として就航しました。

これは、南九州トランスポート株式会社が、南九州で生産される肥料や、志布志港の飼料コンビナートで作られた配合飼料を、畜産の盛んな沖縄の各地へ配送することが大きな目的です。



うるま市の勝連城跡
市報しぶし 2006.10



市長はじめ関係者が船内の視察

■健康についての様々な相談にいつでも応じています。お気軽にお問い合わせください。

本庁保健課 Tel 474-1111 志布志支所福祉課 Tel 472-1111 松山支所福祉課 Tel 487-2111



奉仕活動等も水分補給に気をつけましょう（有明小）

水分補給足りていますか？
秋になり、過ごしやすく運動等しやすい季節になりましたが、いつも水分補給に気をつけていますか？水分が不足すると、血液がドロドロになり病気を引き起こしたり、便秘や肌の乾燥など、体に害を及ぼします。人体の60パーセントは水です。体内の水分バランスを保ち、皮膚の若さと健康を維持するために、今回は水分補給のコツについてお知らせします。



水分不足は危険！
上手に水分を摂りましょう！

人間は多くの水が必要です

1日の水分摂取量 (ml)	
飲料水	800～1300
食物中の水	1000
体内での代謝水	200
合計	2000～2500
1日の水分排出量 (ml)	
尿	1000～1500
便	900
生理的に失われる水分	100
合計	2000～2500

図1：体内の水分収支バランス

どのくらいの量が必要？

1日に人間の体から出る水分は、合計、2千～2千500ミリリットル。一方、食事から摂取する水分は約1千ミリリットル、体内での代謝水が約200ミリリットルだということを考えて、飲料水として必要なのは1日約800～1千300ミリリットルになります。（図1…体内の水分収支バランス参照）更に、運動で汗をかいたりすると、その分必要な水分量は増えます。ところが、逆に水分を摂り過ぎて体内の水分が増えると、過剰な水を処理するために腎臓に負担がかかり、体内の老廃物を処理しきれなくなってしまうため、体がだるくなったり疲れやすくなったりむくみを引き起こしたりしてしまいます。あまり汗

をかかず尿量も少ない人は、冷たい飲み物ではなく温かい飲み物を飲んだり、カフェインの入ったものを飲んで尿量を多くしたり、ときどき外に出たりして冷房の入った部屋ばかりにならないように注意しましょう。

コップ1杯ずつ飲むと、ちょうど1リットルくらい摂取できます。運動中も、こまめに水分補給しましょう。

『どのくらいの量が必要？』
『いつ飲むのがいいの？』
一度にたくさん水を飲むと、血液には吸収されず排泄されてしまいます。寝起き、入浴前後、食後など、こまめに水分を摂るようにしましょう。とくに、人は寝ている間にかんりの汗をかいたため、朝いちばんは水分が不足気味になります。

運動中に失われた汗にはミネラルが含まれており、たくさん汗をかいたときは、ミネラル入りの水分を補給すると、効果的です。ビールなどのアルコール類を飲んだ後は、同量～2倍の水分を摂りましょう。

『水分補給のポイント』
「乾く前に飲みましょう。」
「のどが渴いた」と思った時では遅く、乾く前に飲むことで、様々な代謝がうまくいきます。

上手に歯みがき！
虫歯

・朝1杯の水を習慣にしましょう。
朝、水を飲むと胃腸が目覚めてご飯が食べたくなり、ご飯を食べるとお通じもスムーズになります。
1日1リットルを目標にしましょう。
1日に5回くらいのタイミングで

■9月13日健康ふれあいプラザ
5歳児歯科健診の虫歯の無い子どもたち



まゆさん 万侑さん 頼良さん 頼良さん 頼良さん 鼓未さん

11月5日はおじゃったもんせクリーン大作戦！です。きれいな志布志市で秋の陣まつりを迎えましょう！

■エコライフ55に関する参加・問い合わせ先（志布志市役所環境政策課）Tel 474-1111(内線 134)



地球にやさしいこと
はじめよう！
21世紀は
はさいやさい

どうすればいいの？

地球温暖化が叫ばれて久しい現在、私たちにも何かできることがあるのでしょうか？二酸化炭素を減らすために植林をしたり、環境運動を行ったりと多忙な毎日を送る現代社会ではとても無理なのではと考えるかもしれません。

しかし、簡単なことです。「使っていない部屋の電気は消す」「近所に出かけるときは、車を利用しないで自転車か徒歩でいく」「買い物に行くときはマイバッグを持っていく」「ごみになる使い捨て商品を利用しない」などの行動をとるのです。

「我が家からはじめよう」
「エコライフ55」運動に参加を
「我が家からはじめようエコライフ55」運動に参加して、環境にやさ

しい取り組みをしている市民・事業所がいくつかあるうちにしましょう。これもひとつのまちづくりです。説明会の日程は「暮らしのカレンダー」のとおりです。参加者からは大変分かりやすい研修だったと評判です。ぜひ多くの参加をお待ちしています。

道里里親制度
(マイロードクリーン大作戦)

「自宅からあの電信柱までは私に任せてよ。きれいにするわ」という取り組みを「エコライフ55」の中で行っています。

現在130人の方に活躍していただいています。この取り組みで市内を埋め尽くしたいのです。ぜひ、皆さんの参加を待っています。



毎回多くの参加者が説明会に参加しています！



様々な加工食品に取り組みます

輪 志布志暮らしを満喫している素敵な仲間

加工グループ釜小屋 (有明地区)

加工グループ釜小屋は、これまでのいろいろな農産加工の研修や、実践を通じて培った加工技術を活かして、仲間と楽しみながら、みそ加工など地域に還元し、また若い世代に伝統的な加工技術を受け継いでもらう場所を提供していきたいとの思いで、今年8月に誕生しました。

会長の藤田ミチ子さんは「これまで、生活研究グループや農産加工グループの一員として学んだことを仲間と共に実践しました。現在、蓬の郷や大崎町ふれあい市場等での販売も行っています」「10人の仲間と共に運営しています。志布志市は農業も盛んなので、農繁期は畑まで加工食品を届けてみたい」と話します。

また、釜小屋の名称については、昔ほどの家庭にも釜小屋があり、

様々な加工食品を作っていました。その技術と文化を伝承したいとの願いを込めて命名したそうです。

事務所は会長宅を改装したもので、今後は、めんつゆやドレッシング、焼肉のたれ等を生産販売したいと新製品を開発中です。また、自治会の高齢者の方に「サロン」として「お茶飲み」に釜小屋に来てもらっています。将来的には夕食の宅配サービスにも取り組みたいと様々な夢があります。

モットーの「後では、はじめない！泣こよっか、ひっとべ！」で素敵な仲間と共に、会員相互理解のうえでチャレンジを続けます。

釜小屋の皆さん、食の伝承のためにこれからも頑張ってください。

■問い合わせ先
釜小屋 Tel 475-1705



仲間で念願だった釜小屋を設立しました

■問い合わせ先 企画政策課男女共同参画係 Tel 474-1111(内線 255)
パートナーからの暴力や男女共同参画に関する悩みなど、情報がありましたらご連絡ください。秘密は固く守ります。



男女で作る
うるおいと活力あるまち



応援団長は男子の役目？

スポーツの秋、市内各地で運動会が開催されました。山重小学校では赤組、白組の両組とも女子児童が応援団長を務め児童をまとめ、運動会を盛り上げていました。

スポーツや役職など、ジェンダー（社会的性別）により、様々な可能性を閉ざしていませんか？もっと自由に色々なことにチャレンジしましょう！

応援団長は皆をまとめて頑張ります！（山重小学校運動会）

～一人で悩まず相談してみませんか～
志布志市役所主な相談窓口機関一覧

- 配偶者からの暴力全般に関する相談窓口
 - 企画政策課女性支援対策室 男女共同参画係
Tel 474-1111 (内線 251・255)
 - 子育て支援センター (はぐくみランド)
Tel 472-8993
- 法律相談 (無料・予約制)
 - 市役所本庁 Tel 474-1111 (内線 222) (第1火曜日 13:00～15:00)
 - 志布志支所 Tel 472-1111 (内線 335) (第3火曜日 13:00～15:00)

家庭児童相談・教育相談

- 家庭における児童の養育等に関すること
 - 子育て支援センター Tel 472-8993

鹿児島県の主な相談窓口機関一覧

- 鹿児島県男女共同参画センター (かごしま県民交流センター内) 相談専用電話
 - 電話相談 Tel 099-221-6630
 - 面接相談 Tel 099-221-6631
- 鹿児島県婦人相談所 (配偶者暴力支援センター)
 - 電話相談・来所相談 Tel 099-222-1467
- 女性の人権ホットライン (鹿児島県方法務局)
 - Tel 099-259-7855
- 鹿児島県警察本部生活安全企画課
 - Tel 099-206-0110 (DV や ストーカー相談の係りに つながります)
- 志布志警察署
 - Tel 099-472-0110 (代表)

セクハラ関係相談窓口

- 職場 (公的機関を除く) の場合
 - 鹿児島労働局雇用均等室
Tel 099-222-8446
 - 鹿児島労働局総合労働相談コーナー
Tel 099-222-8239
 - 鹿児島県労働政策課
Tel 099-286-2111
 - 鹿児島県大隅総務事務所 労働係相談窓口
Tel 099-482-2111 (内線 203)
- 職場以外 (学校、地域、公的機関) の場合
 - 鹿児島県地方務局 「女性の人権ホットライン」
Tel 099-259-7855
 - 鹿児島県男女共同参画センター相談室
Tel 099-221-6630
 - 民間相談窓口 (有料: 電話予約制) 岩重社会保険労務士事務所
Tel 099-472-4524

女性問題の相談を受けている 県内の民間団体

- 民間相談機関 (有料) カウンセリング
 - NPO法人こころのサポートアミ
Tel 099-206-3650 (電話予約制)
 - 憩いの家 あかべ (無料電話相談)
Tel 099-261-8696 (面接相談あり)
 - フェミニストカウンセリング鹿児島
Tel 099-250-1270

※相談機関等への問い合わせは企画政策課女性政策室男女共同参画係まで

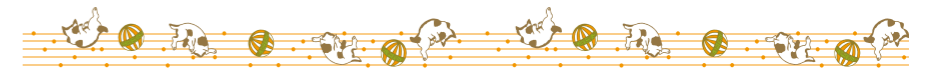


女性に対する暴力の問題に関するシンポジウム

- 日時 11月12日 9:30～16:00
- 場所 かごしま県民交流センター (中ホール)
- 申込み方法 11月3日までに、はがき、FAX等で氏名・住所・年齢・参加人数をお知らせください。(託児所あり)
- 申込み・問い合わせ先 鹿児島県男女共同参画センター (ハーモニー推進課)
Tel 099-221-6603 FAX099-221-6640
E-mail harmony@kagoshima-pac.jp

女性のための キャリアアップセミナー

- 日時 11月16日 (木) 10:00～17:00
- 場所 ホテルポラリス (2階) 広間
- 対象者 志布志市内の企業等の中堅女性労働者
- ※おおむね勤続10年程度、20人程度
- 受講料 無料
- 内容 研修 「これからのキャリア開発の考え方」 事例発表 「私のキャリア～先輩として～」
- 問い合わせ・申し込み先 市役所企画政策課男女共同参画係
Tel 474-1111 (内線 255)





8月31日に開催された消防操法県大会

大相撲国技が今や万国技
好きなこと平気で出来る行動派
年寄りを平気で騙すばち当たり
ネクタイで無罪を主張する堀江
欲しい物その一過去を消せるゴム
老い独り地域の人に見守られ
野良仕事調子はずれの唄でいい
台風の準備万端風は逸れ
タツチの差子ヤンネル権を奪い取り
走る子は精一杯を顔に出し
畦を駆け力カシ爺様スズメ追う

※志布志川柳会に仲間入りされませんか？

会長／内山幸夫 TEL 479-11546

川柳 (志布志川柳会)

文芸

Japanese poem of 31 syllables * Haiku poem * Comic Haiku * 2006.10



地域の協力で17年ぶりに復活した運動会の緑門 (原田小)

俳句 (はつはな俳句会)

青柿の枝垂れて一つ実を落とす
大勢の人の一人は案山子かな
黙禱に静寂となりぬ蝉時雨
冷房の良くきく席に講座かな
風呂上り気分上昇ラムネ飲む
草いきれ生家は窓を閉じしまま
ここよりは夕立の中バス走る
遠く来て出湯の里の夜の秋
朝涼の空気出来たて歩の弾む

飯野澄美子
坂中 恭子
本村 湧水
田中 郁子
小野 朱実
八久保千鶴子
坂元 幸子
春日 ふく
本村多可子

短歌 (松山南船短歌会)

日本縦断フェスティバルに出演の旅の長崎今日も雨だった
子の示す宵の明星探りゆく底翳のまなに光入りたり
草原に生れたるやうな赤トンボ薄羽きらきら軽やかに飛ぶ
三十センチを充てぬ高さに球状の紫陽花七輪幹おおもと
一人逝き二人逝きして隣家の空き家になりし里の夕暮れ
古希の日に夫操縦のセスナ機で宮崎上空遊覧三十分
逝きて早や八年すぎぬ長男の二十六年は野牡丹の如く

畑 美佐子
前原 恭
永田ミツエ
山口 良子
隈元 千エ
野口 順子
石橋 道子

かがまりて五つの頬を寄らしめし草ほととぎすの赤き斑点
理を説いてなぜか寂しい紫陽花の苑の小道を奇麗に歩く
ぼんぼりの灯りにも見ゆ山桜かすみたなびく山のおちこち
朝顔の花びら三色あざやかに網目伝いて朝の清しき
夕暮を誘ひ光る明星に月に寄り添ふオリオンまたたく
よるこびの大きさは咲くバラ園に新種のバラは三つ色込む
ぬけるよな蒼空の下くだけ散る瓦あつめてひと呼吸する
舞もよし佇むもよし白鷺の獣の声に朝を飛びたつ
離れ住む子らに代りて毎週を塵出しくる隣人のあり
弦月は喜寿のわが身を守るがに放射の光り屋根に届くも
近く住む子等も不在の連休に一人居婁いよいよひとり
望むにはあらねどいつか死に向かう巻戻し利かぬ日々を重ねて
呼び捨てに声だしくる者のなき年長となる淋しさももつ
よろよろとバケツ担ひて谷川の水を汲みいそ疎開地のわたし
笑ふなど言はれりやなほさらあおかし腹の底より又地震のきて
鎮まりし御池の水面のさゆらげば天かけのぼる龍のまぼろし
傘さして雨に飛びだしゆく児等はとき放されし子犬となりて
ふつふつとひとりの臥所に湧く想ひくぼくの余命いかなる終りか
秋風に仕舞忘れし風鈴は逝きたる人を又呼び戻し
さやぎ合ふ風と光につつまれて野菊を手折る小さき幸せ

若松田鶴子
山田 和子
宮原 順子
松田 和子
松田 和美
松田 和美
益倉 睦美
平川 澄子
林 静子
濱田 敏恵
西江美津子
外山 善恵
竹永 里子
児玉 末子
久保園百合子
神田 節子
川井登志子
岡元 初子
池ノ上一枝
暉峻 康瑞
竹永 南海

あたら 元気やいど

恒雄さん (83歳) 有明町野井倉
恒雄さんは志布志生まれの志布志育ち、第二次世界大戦中は劣悪な環境で苦しい体験もしました。終戦後は教師として初任地で有明中学校の教壇に立ち、宇都中学校で昭和58年に退職するまで、志布志市内各中学校の教壇に立ち多くの教え子を巣立たせました。現在は、老人クラブの会合や月2回のデイサービス、囲碁など好奇心旺盛な性格で人の集まるところには必ず顔を出しています。特に囲碁については最近3段に合格した腕前です。朝は5時に起床し、30分間の体操を行い、夜は8時に床につきますが、元気の秘訣は「ダレヤメ」で「風邪かな」といっては飲み、「腹の調子がおかしい」といっては飲むと笑います。現在は、孫の帰省を楽しみにボランティア活動などで汗を流し、笑顔をふりまいて暮らしています。



大きくなあれ!



あさみちゃん (6歳)
(有明町野井倉)
父 真澄さん 母 みゆきさん
お兄ちゃん、お姉ちゃん、私は一番下でとってもかわいがってもらっています！負けず嫌いで、3人の中で一番のしっかり者と言われていま〜。お兄ちゃんたちが、けんかしていると止めたりするのも私の役目！来年は小学生。いっぱい運動して、いっぱい勉強します！みんなよろしくネ！



じゅま 珠菜さん (10歳) じゅりん 珠鈴さん (7歳)
じゅら 珠愛ちゃん (3歳) じゅあん 珠安ちゃん (6か月)
(志布志町安楽)



ひなた 陽ちゃん (10か月)
(松山町泰野)
父 幸宏さん 母 亮子さん
お父さんとお母さんが笑わせても声を出さずにニッコリ(^_^)するだけなのに、お兄ちゃんと2人だとケラケラとよく笑ってるよね。いつまでも兄妹仲良くしてね！

父 豊尚さん 母 栄子さん
お笑い芸人大好きな4姉妹で、毎日賑やかに過ごしています。お姉ちゃん2人がやっている和太鼓を珠愛は真似て、珠安は聞きながら眠ります。とってもたくましい長女に妹3人は甘えたりおこられたり・・・でも、お姉ちゃんがと〜っても大好きな妹達です。



きらり青春

聡子さん (志布志町) 21歳
勤務先: 有明教育支所 (生涯学習センター指導員)
趣味: 温泉、買い物、読書、音楽鑑賞
理想の異性: 誠実で面白い人
休日の過ごし方: 買い物に行ったり温泉に行ったりしています。
今のお仕事はどうか: 大変ですが、やりがいのある仕事です。
夢は: 飲んでも飲んでも減らないお酒が欲しいです。
志布志市に何を望みますか: 旧3町が互いに協力し、まちづくりに積極的な人が増えたらいいなあと思います。
先輩から一言 (萩迫ちえみさん)
とってもまじめな川畑さん。時にはバカ話をしている私たちの中にも入ってきてね!!一緒に仕事も楽しもう(^_^)

年金情報

市役所	474-1111 (内116)
志布志支所	472-1111 (内243)
松山支所	487-2111 (内224)

年金記録相談の特別強化体制

社会保険庁では、ご自身の年金記録に疑問を持たれた皆様に年金記録をご確認いただくとともに、疑問にお答えできるよう、本年12月末まで年金記録相談の特別強化体制を取ることいたしました。

次のいずれかの方法により、ご自分の年金加入記録をご確認ください。

- 58歳に到達した方には「年金加入記録のお知らせ」を社会保険業務センターから送付しています。
- 年金開始年齢到達をもって受給権が発生する方には、その3か月前に年金加入記録等をあらかじめ記載した裁定請求書を送付しています。

■電話により、ご自身の年金加入記録を照会することができます。「ねんきんダイヤル(05701051165)」及び社会保険事務所にかけていただき、本人確認できた方には「被保険者記録照会回答票」を郵送します。

■インターネットで、ご自分の年金加入記録を照会することができます。

■電子申請により、ご自分の年金加入記録を照会することができます。

■社会保険事務所への来訪によっても、年金加入記録を照会することができます。(来訪前にお電話をお願いします) 来訪の際には年金手帳など本人確認できるものをお持ちください。

市の人口 8月31日現在

人口	35,491人	(△22)
男	16,733人	(△9)
女	18,758人	(△13)
転入	102人	転出110人
出生	16人	死亡30人
世帯数	15,606戸	(△3)



アスファルトに咲く彼岸花(仮屋自治会)

害虫発生に注意ください

キオビエダシヤクにご注意!

キオビエダシヤクの幼虫はイヌマキの葉を食べて木を枯らします。今年7月に県内で成虫が確認され、被害が発生する恐れがあります。被害の拡大を防ぐため、庭木や生垣等にキオビエダシヤクの幼虫をみつけたらすぐに駆除しましょう。

駆除の方法

■幼虫を集めて駆除
幼虫の数が少ない場合は、木を揺ると糸を引いて落ちてきますので、集めて駆除します。

■幼虫に薬剤を散布
幼虫が大発生した場合は、薬剤散布が最も効果的です。効果が高いのは、トレボン乳剤です。約4千倍に希釈して幼虫に直接かかるように散布してください。薬剤は、最寄の農薬取扱店へご相談ください。



志布志市で捕獲された成虫



幼虫は枇榔を食い荒らします

ヤシオオオサゾウムシによる被害が拡大!

志布志市から宮崎市にかけて数多く群生している、ツエニツクスや枇榔(びろう)が、日南海岸を中心に「ヤシオオオオサゾウムシ」の幼虫による被害で立ち枯れる被害が、多数発生しています。

被害を受けた枇榔の木等を調べると、幹の最上部内部と比較的新しい葉の葉柄部分が、食害がひどく幼虫が食入した穴が多数見受けられました。食害が進むと、木は最後には枯れてしまいます。

ヤシオオオオサゾウムシの被害によると思われる症状を見つけたら、市役所林務水産課まで連絡をお願いします。特徴としては、成長点部を幼虫が食害するため、先端部が脱落し、一部の葉のみが残ります。

■問い合わせ・連絡先
志布志市役所林務水産課
Tel 474-1111 (443)

8020 達成者募集!

「8020」運動とは、80歳になっても自分の歯を20本以上残そうという運動です。8020を達成するためには、口の健康はもちろん体の健康を保つことが重要だと言われています。



そこで志布志市では、この運動を推進するため、80歳以上の方で、自分の歯が、20本以上ある方を募集し、表彰したいと思います。

■対象者
昭和元年以前に生まれた方で自分の歯が20本以上あり、介護保険のサービスを利用していない方
※80歳を過ぎている方で、表彰を受けていない方も対象になります。
※以前表彰を受けた方は、対象になりません。

■応募方法
自薦・他薦は問いませんので、直接保健課まで連絡ください
10月31日(火)までお願いします。

■問い合わせ・連絡先
志布志市役所 保健課保健師 大口
Tel 474-1111 (内線 167)

高齢者に対するインフルエンザ予防接種のお知らせ

■対象者：志布志市に住所のある65歳以上の方
■接種場所：志布志市内及び契約してある市外の医療機関
■接種を受ける医療機関に直接申し込んでください。



■接種期間：10月23日～12月31日
■自己負担額：500円(1人につき1回限り)
(ただし、接種料金が2500円以上かかる場合2000円を除いた額が個人負担になります。)

■接種に必要なもの：①住所と年齢を確認できるもの(保険証、医療受給者証等)
②健康手帳(持っている方のみ)

※予診票は医療機関にあります。
※ご本人が、接種を希望する場合にのみ、予防接種を行います。(接種の義務はありません)

■問い合わせ先 志布志市役所
本庁保健対策係 Tel 474-1111 (内線 168)
志布志支所保健対策係 Tel 472-1111 (内線 238)
松山支所保健対策係 Tel 487-2111 (内線 273)



参考 URL <http://www.jpmoth.org/>

今月の納税 納付期限 10月31日 口座振替日 10月25日
口座利用をされる方は、口座振替日の前日までに残高確認をお願いします。

国民健康保険税 (6期) 介護保険料 (6期) 市県民税 (3期)

水道だより

■問い合わせ先
 志布志市水道局 Tel.474-1111 (内 482)
 松山分室 Tel.487-2111 (内 254)
 志布志分室 Tel.472-1111 (内 217)
 ※志布志分室は、志布志支所内にあります

給水栓の水質検査結果 (平成 18 年 5 月～7 月)

水道メーター取替え実施のお知らせ

ご家庭に設置してある水道メーターは、計量法により 8 年に 1 度取替えることになっています。

該当するご家庭の水道メーターの交換は、志布志市が委託した「工事業者」が訪問し、作業させていただきます。

メーター取替え作業中は一時断水となり、ご迷惑をおかけしますがご協力をお願いします。取替えの作業にかかる費用は水道局が負担しています。

また、家屋内の水道管の清掃、浄水器等の販売は行っておりませんのでご注意ください。

■水道局では、次のようなことは行っていません。

- ①有効期限切れのメーターを交換して、お金をいただくこと。
- ②要請のない水質検査や給水管などを検査して、お金をいただくこと。
- ③水質検査などを行った後に、浄水器などを販売すること。
- ④検針票で料金をいただくこと。

■安全でおいしい水の供給をめざして
 ◎利用者にきれいで安全な水を供給するため、水質基準が定められています。
 今後とも安心してお使いいただけるよう水質管理の充実を図ってまいります。

NO	項目	単位	基準	簡易水道 (水質基準項目)		
				松山 新橋第二水源	志布志 大迫水源	有明 野神原水源
	採水月日			6月13日	7月12日	5月15日
1	一般細菌	個/ml	100以下	0	0	0
2	大腸菌	/100ml	検出されないこと	不検出	不検出	不検出
3	シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/l	0.01以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
4	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	10以下	1.9	7.1	3.2
5	クロロ酢酸	mg/l	0.02以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満
6	クロロホルム	mg/l	0.06以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
7	ジクロロ酢酸	mg/l	0.04以下	0.004未満	0.004未満	0.004未満
8	ジブロモクロロメタン	mg/l	0.1以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
9	臭素酸	mg/l	0.01以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
10	総トリハロメタン	mg/l	0.1以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
11	トリクロロ酢酸	mg/l	0.2以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満
12	ブロモジクロロメタン	mg/l	0.03以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
13	ブロモホルム	mg/l	0.09以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満
14	ホルムアルデヒド	mg/l	0.08以下	0.008未満	0.008未満	0.008未満
15	塩化物イオン	mg/l	200以下	6.2	14	7.4
16	有機物 (全有機炭素 (TOC) の量)	mg/l	5以下	0.5未満	0.5未満	0.5未満
17	PH 値	-	5.8以上 8.6以下	6.9 (23.2℃)	6.4 (25.1℃)	6.5 (24.2℃)
18	味	-	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし
19	臭気	-	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし
20	色度	度	5以下	1未満	1未満	1未満
21	濁度	度	2以下	0.1未満	0.1未満	0.1未満
22	フェノール類	mg/l	0.005以下	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
23	亜鉛及びその化合物	mg/l	1.0以下	0.01未満		
24	ホウ素及びその化合物	mg/l	1.0以下	0.02	0.02	0.02
25	アルミニウム及びその化合物	mg/l	0.2以下	0.02未満	0.02未満	0.02未満
26	カルシウム・マグネシウム等 (硬度)	mg/l	300以下		58	
27	蒸留残留物	mg/l	500以下	162	174	
28	非イオン界面活性剤	mg/l	0.02以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満
29	1,4-ジオキサン	mg/l	0.05以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満
30	残留塩素	mg/l	-	0.21	0.34	0.42

集まれちびっこ消防士

みんなでかっこいい消防士になろう！

入場は無料です

消防車・特殊車輛の展示、防火服の試着などさまざまなイベント盛りだくさん

■日時 10月29日(日) 14時から

■場所 アピア西側駐車場

■はしご車の試乗体験

抽選ではしご車に乗れるイベントもあるよ！

※緊急(救急要請・出火)の場合は現場に出動するため、中止となることがございます。予めご了承ください。



今夏、全国デビューしたバンドグループ「CAMEL WIZARD」のリーダーを務める、志布志町出身の小園淳之輔君が、アピア11周年祭で、FM志布志のラジオの生放送に出演！ミニコンサートが開催されます。

ぜひ、聞きに来て、皆で応援してください。

■日時 平成18年10月28日(土)

午後3:00～4:30

■場所 アピア1階店内

■問い合わせ先

志布志まちづくり公社事務局 Tel.099-472-5111



志布志市企業立地促進の優遇措置について

本市における企業の立地を促進するため、市内において工場等を新設又は増設するものに対して、企業立地促進補助金等の交付措置を下記要綱で、平成18年10月1日から、実施することになりました。

■交付要件

- ・設備投資額(用地費を除く)が、2,500万円以上あること。
- ・用地取得後3年以内に工場等の建設に着手していること。
- ・市が指定した土地(指定地)または市長が適当と認めた土地(認定地)に工場等が設置されたもの。
- ・新規地元雇用者で、4か月を超えて継続の雇用保険加入の常勤職員が5人以上あること。
- ・市と立地協定を締結すること。

■補助金等の種類及び額と限度額

- ①工場等設置費補助金(限度額1000万円)
- ②工場等用地取得費補助金(限度額3000万円)
- ③雇用促進補助(3年間交付、限度額1000万円)
 ・新規地元雇用者 1人当たり12万円(障害者は15万6千円)
- ④奨励金 志布志市半島振興対策実施地域産業開発促進条例の規定により、固定資産税の不均一課税を受けることとなる事業所。

※不均一課税分の納付した額を奨励金として交付します。

■補助金の対象工場等

製造業、ソフトウェア業、情報処理サービス業、研究開発施設、道路貨物運送業、倉庫業、こん包業、卸売業、又は旅館、ホテル業の事業の用に供する施設となります。

■問い合わせ先 港湾商工課 Tel.474-1111

志布志市商工・観光戦略会議のメンバーを募集

志布志市の商工業と観光産業の調和のとれた産業振興策を市民参加により検討し、また市民協働による提言と実践の両輪で推進し、志布志市の更なる地域経済の活性化を図るため、志布志市商工観光戦略会議を設置します。

つきましては、次のとおり公募いたしますので、商工・観光に関心のある方は是非ご応募ください。

■募集人員 15人程

■募集期間 10月27日(金)まで(当日消印有効)

■応募資格 次のすべての条件を満たす人。

- ・志布志市の商工・観光に関心のある方
- ・市委員会等の公募委員に2つ以上就いていない方
- ・市内に居住又は市内の事業所に勤務している方
- ・満20歳以上の市税等の滞納がない方。

■会議回数 5回程度(月1回、2時間程度の会議を予定)

■活動費用 各自負担となります。

■応募方法 所定の応募用紙又は市販のA4用紙に氏名、住所、生年月日、性別、職業、審議会等の委員歴、申込理由及び連絡先の電話番号等を記載し、志布志市役所港湾商工課又は各支所・地域振興課へ持参・郵送・ファックス・Eメールのいずれかで提出してください。

※応募用紙は、志布志市役所港湾商工課又は各支所・地域振興課にて配布します。市ホームページからもダウンロードできます。

■選考 申込書による選考(必要に応じ面接を実施)

■応募・問い合わせ先 市役所企画部港湾商工課商工振興係

Tel.474-1111(内線262・265)・FAX:099-474-2281

E-mail:syokousinkou@city.shibushi.lg.jp

平成19年版県民手帳の申し込みについて

県民手帳は、日頃のスケジュール管理のほかにも役立つ情報が満載です。

①人口・産業など県・市町村・全国の主要統計データを収録

②県内の主要官公庁・団体の住所、電話番号を掲載

③県内各地の催し等を掲載

④県内の主要なふるさとシヨップ及び道の駅一覧を掲載

表紙はソフトビニール製で色は濃紺です。サイズは2種類あります。

■大判 500円(14.5cm×10cm)

■小判 400円(12.3cm×8cm)

■申込み期限 10月26日(木)まで

■申込み先 市役所情報管理課地域情報係
 Tel.474-1111(内322)

※代金は、県民手帳配布時にお願います。

※自治会に加入している方は、自治会の申込みと二重にならないようご注意ください。

平成19年版農業日誌の

幹旋について

楽しく読みながら、農作業や日々の生活を綴る農業日誌の幹旋をします。

価格は、1冊1400円です。

申込みは11月20日までに市役所

農政課農政係474-1111(内425)までお願いします。

農地(田、畑)の災害復旧について

6月末から7月にかけての梅雨前線豪雨により災害を受けた農地の復旧工事で、工事費が5万円以上40万円未満については8割の補助金交付ができるようになりました。該当する農地がありましたら申請してください。尚、2割は個人負担で、農地の機能維持に必要な最小限度の工事といたします。

■問い合わせ先

・本庁耕地課
 Tel.474-1111(内線413)

・志布志支所耕地係
 Tel.472-1111(内線473)

・松山支所耕地係
 Tel.487-2111(内線243)



該当する農地のある方は申請してください

志布志市福祉課児童福祉係で「子育てについてのアンケート」を実施します。市内各小学校、幼稚園、保育園の保護者、民生委員等の皆様、ご協力をよろしくお願いいたします。(連絡・問い合わせ先 志布志子育て支援センターTel 472-8993 貴島・竹山)

『国の教育ローンのご案内』

■ご利用いただける方

ご融資の対象となる学校に入学、在学される方の保護者等で、世帯の年間収入が給与所得者については990万円以内、事業所得者については770万円以内の方(世帯の年間収入には、配偶者等の収入も含まれます。)

■ご融資額 学生・生徒お一人につき、200万円以内

■ご返済期間 10年以内

■据置期間

在学期間内で元金のご返済を据え置くことができます(ご返済期間に含まれます。)

■保証 (財)教育資金融資保証基金または連帯保証人(1名以上)

■利率 年2.45%(平成18年10月1日現在)

■対象校 高校、短大、大学、大学院、専修学校、各種学校など

※ご不明な点は、お取り扱い窓口にお問い合わせください。問い合わせ先

国民生活金融公庫鹿屋支店融資相談係 Tel 0994-42-5141

不動産無料相談会を開催します

不動産取引に関するトラブルなどご相談ください

鹿児島県宅地建物取引業協会大隅支部と鹿児島県建設課の共催で不動産無料相談会を実施いたします。弁護士・司法書士・税理士・土地家屋調査士が相談に応じますので、不動産取引に関するトラブルやアパート・マンション等の賃貸に関する問題でお困りの方、是非この機会に、ご相談ください。

■日時 11月1日(水) 10:00～16:00

■場所 鹿屋市役所6階会議室

10月・11月 休日在宅医診療

15日	山口内科(内科)	Tel 473-1188
	びろうの樹整形外科(整形・内科)	Tel 471-6611
22日	はまさ耳鼻咽喉科(耳鼻咽喉科)	Tel 473-3387
	大山病院(内科)	Tel 472-1400
29日	松下病院(内・外科・皮膚科)	Tel 472-1124
	砂原医院(内・外科・小児科)	Tel 474-0020
3日	東郷クリニック(産婦人科)	Tel 473-1035
	びろうの樹脳神経外科(脳外・内科)	Tel 477-1212
5日	手塚クリニック(内科・外科)	Tel 472-5565
	みやじクリニック(内科・放・呼・胃)	Tel 471-5000
12日	藤後クリニック(内科)	Tel 472-1237
	びろうの樹整形外科(整形・内科)	Tel 471-6611

※都城市・北諸県郡管内の休日の救急診療機関は、電話でのテープ案内(Tel 0986-23-5555)を行っていますのでご利用ください。

夜間に病気が怪我で困ったときは曾於郡医師会夜間急病センター(Tel 099-482-5899)曾於市大隅町野894番地(曾於郡医師会立病院内)

犯罪被害者支援フォーラム 2006 in かごしま

～ふれあい、助けあい、支えあい～

広く県民を対象に、被害者支援に関する意識高揚と被害者等へのご理解とご支援、ご協力を賜ることを目的として「犯罪被害者支援フォーラム 2006in かごしま」を開催します。

■日時 11月25日(土) 午後1時から午後4時50分

※受付は午後零時30分で入場は無料です。

■場所 鹿児島県庁2階講堂(500人収容)

※会場へは公共交通機関のご利用をお願いします

■来賓(予定) 鹿児島県知事、公安委員会委員

県警察本部長、県教育委員会委員長等

問い合わせ先 (社)かごしま犯罪被害者支援センター

Tel 099-805-7830/Fax 099-805-7831

平成18年度秋季全国火災予防運動

火災予防思想の普及につきましては、日頃からご尽力、ご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、恒例の秋季全国火災予防運動が「消さないで あなたの心の 注意の火」を統一標語に今年も11月9日から15日までの7日間にわたり実施されます。

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

～3つの習慣・4つの対策～

■3つの習慣

- ・寝たばこは、絶対やめる
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する
- ・ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

■4つの対策

- ・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する
- ・寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する
- ・火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する
- ・お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる

水道修繕当番店

松山地区	10月	今井水道	Tel 487-8868
	11月	大迫建設	Tel 487-2058

志布志地区

10月10日～10月16日	宮崎水道	Tel 472-1081
10月17日～10月23日	高吉組	Tel 472-0721
10月24日～10月30日	崎田建設	Tel 473-0050
10月31日～11月6日	志布志水道	Tel 472-3540
11月7日～11月13日	九電工	Tel 472-0112

有明地区

10月	山中水道建設	Tel 474-1440	有線 6930
11月	有徳設備工業	Tel 475-1596	有線 5160

【今月の行政相談】 10月19日(木) 午後1時～午後4時 志布志支所5階会議室

10月は「土地月間」です

適正な土地利用により、適正な生活環境や暮らしやすい地域づくりを進めましょう。

一定面積以上の大規模な土地取引について届出制(事後)が設けられています。

■届出の必要な土地取引(売買・交換・代物弁済など)

一定面積以上の土地取引について売買などの取引を行った場合に届出が必要です。

・都市計画区域 5,000㎡以上

・都市計画区域以外 10,000㎡以上

■届出方法

契約(予約を含む)を締結した日から起算して2週間以内に土地の所在する役所の国土利用計画法担当窓口へ届出てください。

問い合わせ先 志布志市役所 建設部管理課

Tel 474-1111 (内466)

全国地域安全運動が実施されます

10月11日～10月20日までの10日間

志布志警察署と志布志地区防犯協会では、全国地域安全運動の期間中『みんなでつくりよう安心の街』をスローガンに次のような活動を展開します。

■子どもの犯罪被害や性犯罪被害を防止するため、校区単位で、青パトを中心に、巡回パトロールを実施します。

■空き巣ねらいを防止するため、各家庭を巡回し、戸締り等の点検を行います。

■自転車・オートバイ盗・車上狙いの防止のための防犯診断を行います。

■少年のたまり場になりやすいコンビニ・ゲームセンター・パチンコ店・カラオケボックス等を巡回し、少年の補導を行います。

■期間中、広報車ライオンズ号による広報をはじめ、スーパー等においてチラシやパンフレットを配布しながら、自転車盗・車上狙い防止・空き巣ねらい防止の呼びかけを実施します。

自分たちの街の安全は自分たちで守るを合言葉に、安全で安心して暮らせる街づくりを目指して、みんなで協力しましょう。

平成18年度第2回難病医療相談会の実施について

■日時 11月17日(金) 午後1時30分～4時

■場所 弥五郎伝説の里 母子指導室(Tel 482-6544)

■対象者 ステロイド剤使用中の難病患者及びその家族等

■内容 講和「ステロイド治療について(薬の効果と副作用)」医療・薬・歯科・栄養・療養生活等に関する個別相談

■従事者 医師、薬剤師、歯科衛生士、栄養士、保健師

問い合わせ先 志布志保健所 Tel 472-1021

E-mail:nakamura-hiromi@pref.kagoshima.lg.jp



都市緑化月間(10月1日から10月31日まで)

テーマ ―ひろげよう 育てよう みどりの都市―

みどりを守り、育て、未来に残すことは、私たちの課題です。植物などのみどりは、二酸化炭素を吸収して地球温暖化を防止し、酸素をつくり空気をきれいにします。みどりのあふれる美しい街並みは、私たちの生活にやすらぎとるおいを与えます。

志布志市では、公園などでみどりを育てていますが、さらにみどりを広げるためには市民の皆さんのご協力がなくてはなりません。ご家庭で、1株の花・1本の木を育てることが「みどりの都市」への第1歩です。

鹿屋養護学校 学校見学会について

鹿屋養護学校では、子どもとその保護者、興味のある一般の方を対象に「小学部学校見学会・中高等部体験学習」を実施します。

「学校見学会(体験学習)」を通して、養護学校の教育や児童生徒の様子を知っていただくとともに、家庭での教育や養育のあり方、また就学などの悩みを少しでも解消していただきたいと思えます。

なお、この「学校見学会」は、養護学校への就学を勧めるものではありません。

■日時 11月21日(火) 9:00～11:30

※教育相談を希望の場合 13:20～14:20

■申込 11月2日まで所定の用紙でお申込みください

問い合わせ・申込み先 鹿児島県立鹿屋養護学校(教頭) Tel 0994-44-5109 Fax 0994-44-5239

市場まつり

消費者の皆様へ理解と日頃の感謝をこめて市場大開放

■日時 11月5日(日) 午前8時から正午

■場所 都城市公設地方卸売市場内(志比田町)

■内容 マグロの解体実演・試食・苗の無料配布、フラワーアレンジメント、野菜・果物・魚介類・花の販売

■問い合わせ先 市場協力会・お魚普及協議会 Tel 0986-25-5242

巡回交通事故相談

■日時 11月8日(水) 9時30分から15時30分まで

■場所 県大隅合同庁舎

※11月6日までに鹿児島県交通事故相談所鹿屋支所(Tel 0994-43-3121(内218))まで予約が必要です。

志布志市くらしのカレンダー

日曜当番医は31ページに掲載しています

10/13 (金)	特設人権相談所開設 (10:00~15:00 新橋地区公民館) 両親学級 (9:30~9:40受付 健康ふれあいプラザ)	29 (日)	
14 (土)	しぶしIKIKI夢発見塾~平成子どもふるさと検地~(18頁参照)	30 (月)	
15 (日)		31	安楽小、潤ヶ野小、田之浦小、四浦小、八野小、森山小 新入学時健康診断 (14:00~ 安楽小)
16 (月)	2006曾於南部地区ホルスタイン共進会(有明畜産指導センター) 巡回行政相談 (13:00~16:00 田之浦ふるさと交流館) 肺がん検診 (~20日まで 志布志地区※1)	11/1 (火)	我が家から始めよう`エコライフ55、説明会 (19:00~20:00 市文化会館) 2歳児・5歳児歯科検診 (13:00~13:15受付 やっちくふれあいセンター) 育児学級 (9:30~10:00受付 健康ふれあいプラザ) 育児相談 (10:30~12:00 健康ふれあいプラザ)
17 (火)	心配ごと・行政相談 (10:00~15:00 志布志市老人福祉センター)	11/1 (水)	我が家から始めよう`エコライフ55、説明会 (19:00~20:00 農業歴史資料館) 心配ごと相談 (10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 母子手帳交付 (13:30~16:00 本庁保健課窓口)
18 (水)	移動年金相談 (10:00~15:00 志布志支所) 行政相談 (10:00~15:00 有明改善センター) 心配ごと相談 (10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 母子手帳交付 (13:30~16:00 本庁保健課窓口)	2 (木)	志布志小学校新入学者就学時健康診断 (14:00~ 志布志小) 我が家から始めよう`エコライフ55、説明会 (19:00~20:00 泰野地区公民館) 1歳6ヵ月児・3歳児健康診査 (13:00~13:15受付 やっちくふれあいセンター)
19 (木)	定例行政相談 (13:00~16:00 志布志支所) 乳児健診・BCG予防接種 (13:00~13:30受付 やっちくふれあいセンター) 育児学級 (13:00~13:30受付 やっちくふれあいセンター)	3 (金)	文化の日
20 (金)	米寿祝賀会 (11:00~ 泰野地区公民館) 心配ごと相談 (10:00~15:00 市民センター) 創年市民大学 (18頁参照) 育児学級 (9:30~9:45受付 宇都鼻農村研修センター) 育児相談 (10:30~12:00 宇都鼻農村研修センター) 大腸がん検診検査容器回収 (~24日まで 松山地区※1)	4 (土)	松山城上棟式 (16:00予定 松山城山総合公園) 秋の芸術祭(前夜祭)・曾於地区広域文化祭 (17頁参照) 生涯学習講演会「中山恭子講演」(17頁参照)
21 (土)	ありあけサタデー広場 生涯学習講演会(矢野大和) (13:00 やっちくふれあいセンター)	5 (日)	秋の芸術祭(本祭) 健やかいきいきスポーツ体験 (9:00~12:30 志布志運動公園・体育館) おじゃったもんせクリーン大作戦(早朝~ 市内一円)
22 (日)	にこにこひろば(10:00~ 有明改善センター)	6 (月)	心配ごと相談 (10:00~15:00 市民センター)
23 (月)	大腸がん検診検査容器回収 (~24日まで 松山地区※1) 健診結果報告会 (9:00~11:00 健康ふれあいプラザ)	7 (火)	心配ごと相談 (10:00~15:00 志布志市老人福祉センター) 1歳児歯科相談/育児相談 (13:30~15:00受付 やっちくふれあいセンター)
24 (火)	乳児健診/BCG予防接種 (13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)	8 (水)	心配ごと相談 (10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 創年市民大学 (18頁参照) 母子手帳交付 (9:00~12:00 松山支所福祉課窓口)
25 (水)	心配ごと相談 (10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 母子手帳交付 (9:00~12:00 松山支所福祉課窓口) 健診結果報告会 (9:00~11:00 健康ふれあいプラザ) 2歳児・5歳児歯科検診 (13:00~13:30受付 有明改善センター) 大腸がん検診検査容器回収 (~27日まで 有明地区※1)	9 (木)	秋の全国火災予防運動 (11月15日まで) 志布志市家族介護交流会 (健康ランド蓬の郷) 3歳児健康診査 (13:00~13:30受付 有明環境改善センター)
26 (木)	合同金婚式 (11:00~ ボルベリアダグリ) 2歳児歯科検診 (13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)	10 (金)	鹿児島日展志布志展歓迎セレモニー (18:30 ポラリス)
27 (金)	2006鹿児島県ホルスタイン共進会 (~28日 始良郡中央家畜市場) 香月小学校新入学者就学時健康診断 (14:00~ 香月小) フライデーナイト陸上(有明国民運動場 19時~)	11 (土)	大隅の國やっちく松山藩 秋の陣まつり前夜祭 (19頁参照) 鹿児島日展志布志展 (19日まで サンポートアピア)
28 (土)	創年市民大学公開講座「赤峰勝人講演」(17頁参照)	12 (日)	大隅の國やっちく松山藩 秋の陣まつり本祭 (19頁参照)
		13 (月)	

※1 場所・時間の詳細は、対象者に配布される受診票をご覧ください。
志布志支所での母子手帳交付は毎週月曜日の午前中に福祉課窓口で行います。

ニュース・ご意見などありましたら E-mail info@city.shibusshi.lg.jp までご一報ください

この広報紙は再生紙を使用しています。

編集後記

▼9月から10月にかけて、市内各地で運動会が開催されました。取材で市内の学校に伺いましたが、どの学校も子どもたちの元気な声が聞こえ、大変賑やかな雰囲気でした。私が子どもの頃は足が遅いのがいやで「運動会の日是非とも雨が降ってほしい」と願っていましたが、その願いが叶ったことは一度もありませんでした。今の子どもたちも同じなのかな?▼今回から、市内にある25校を約2年間かけて紹介するコーナー「私たちの学び舎」を始めました。それぞれの特色ある学校の様子を紹介していきますので、皆様お楽しみに。また、密かなブームや近所にいるすごい人を紹介する「志布志市暮らし」では皆様の口コミ情報をお待ちしています。下記までお知らせください。(や)

行事予定

げんき市(昭和通付近)
毎週土・日曜日(9時~15時)
花野果市(田之浦ふるさと交流館)
10月22日(9時~12時)
やっちくふれあい市(道の駅松山)
10月22日(10時~12時)
戊の市(宝満寺)
10月24日、11月5日
そば処ちんたら庵(国道269号沿)
毎週日曜日11時~14時
駅通り会土曜朝市(アピア前駐車場)
毎月第1、第3土曜日(7時~11時)
特設人権相談所(大隅町中央公民館)
11月8日(10時~15時)